

## 葛飾区の子育てに係る社会環境

## 目次

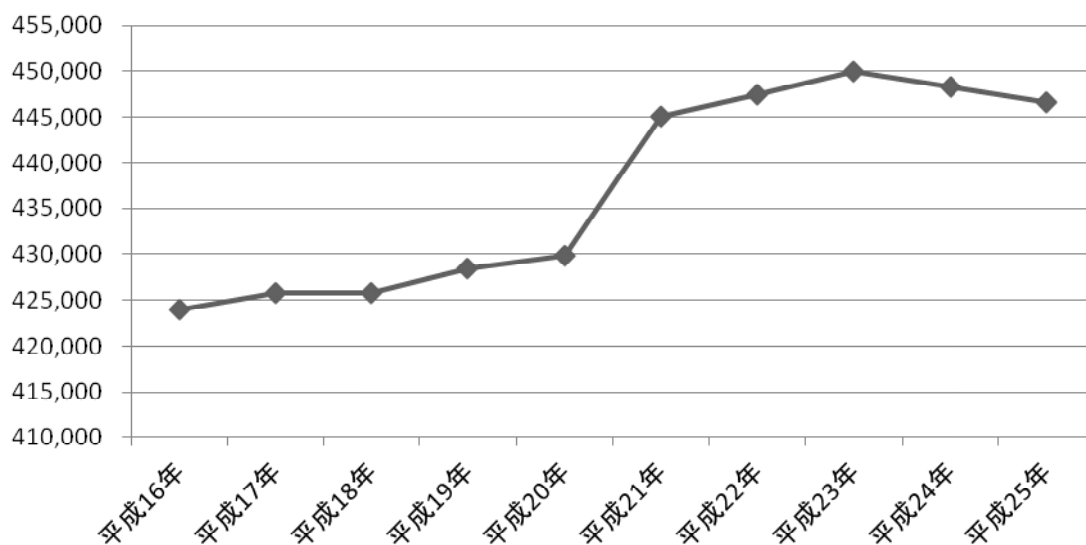
1. 人口推移.....	1
(1) 総人口の推移.....	1
(2) 地区別人口の推移.....	1
(3) 平均年齢.....	3
2. 世帯の推移.....	4
(1) 一般世帯数の推移.....	4
(2) 世帯の家族類型.....	5
3. 乳幼児の人口推移.....	6
4. 出生状況.....	7
(1) 出生数と出生率.....	7
(2) 合計特殊出生率.....	8
5. 女性の就業状況.....	9
6. 区内の保育所及び幼稚園の利用状況.....	10
(1) 保育所及び幼稚園の数.....	10
(2) 保育所または幼稚園の利用状況.....	10
7. 各種保育サービスの実施状況.....	14
(1) こんにちは赤ちゃん事業.....	14
(2) 養育支援訪問事業.....	14
(3) ファミリー・サポート・センター事業.....	15
(4) 子育て短期支援事業.....	16
(5) 学童保育クラブ.....	16
(6) 子育てひろば.....	17
(7) 一時保育.....	17
(8) 病児保育.....	18
(9) 病後児保育.....	18
(10) 定期利用保育.....	19
(11) 保育ママ.....	19
8. 小学校の児童数.....	20
9. 児童館の利用状況.....	21
10. 障害児通所施設の利用状況.....	22

## 1. 人口推移

### (1) 総人口の推移

区の人口は、平成16年で424,001人であったのが、平成25年には446,612人となる。平成23年をピークに2年続けて人口減に転じている。なお、平成21年以降の人口は外国人登録人口を含んでいる。

#### ■各年の人口推移（各年4月1日現在）



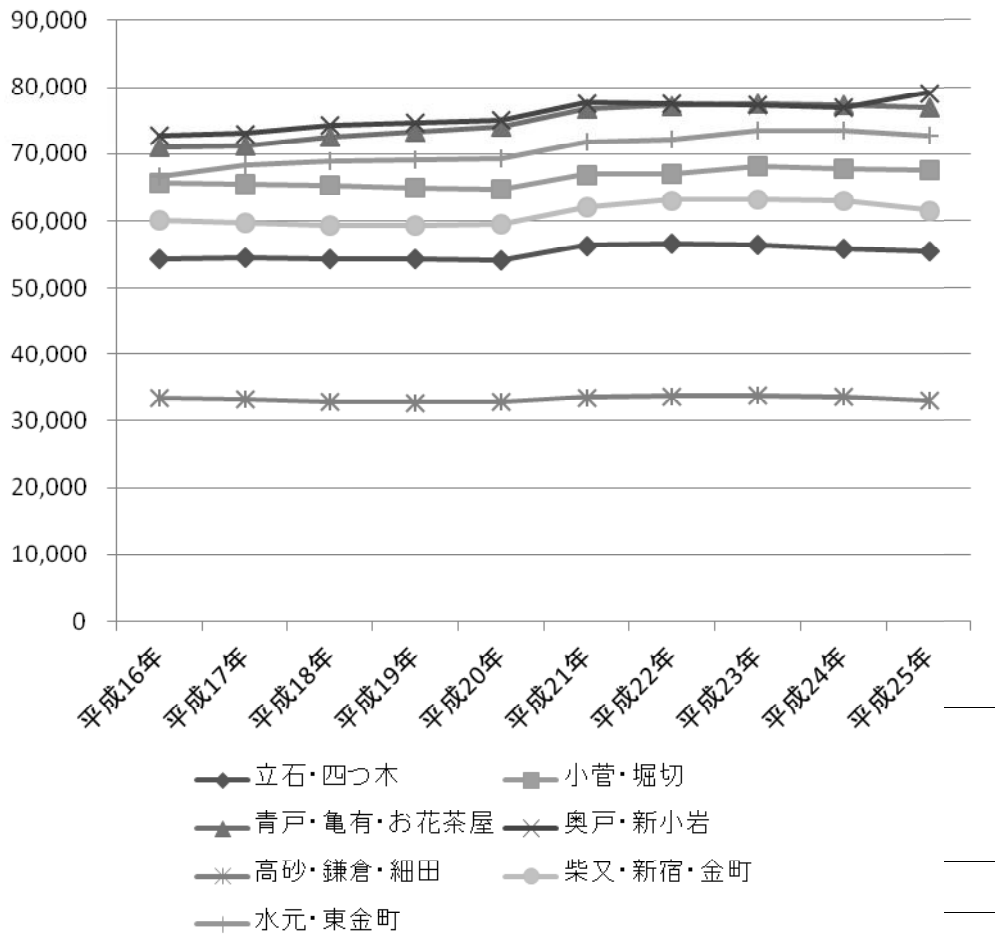
注) 平成21年から外国人登録人口を含む（平成21年～24年は各3月末現在）

### (2) 地区別人口の推移

地区別人口を見ると、平成25年で「奥戸・新小岩」「青戸・亀有・お花茶屋」「水元・東金町」「小菅・堀切」の順に人口が多く、「高砂・鎌倉・細田」が最も人口が少ない。

これを総人口に対する比率を見ると、順に「奥戸・新小岩」17.7%、「青戸・亀有・お花茶屋」17.2%、「水元・東金町」16.3%、「小菅・堀切」15.1%で、「高砂・鎌倉・細田」が7.4%となる。

■地区別人口の推移（各年4月1日現在）



注) 平成21年から外国人登録人口を含む（各年3月末現在）

### (3) 平均年齢

区民の平均年齢を見ると、平成7年の40.0歳から平成22年の44.6歳と15年間に4.6歳高くなっており、区部及び東京都の平均年齢と比べると上回っている。

#### ■平均年齢の比較（各年国勢調査）

	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年
葛飾区	40.0	41.3	43.5	44.6
区部	40.2	41.3	43.2	43.9
東京都	39.5	40.7	42.8	43.8

女性の平均年齢を見ると、平成7年の41.0歳から平成22年の45.9歳と15年間に4.9歳高くなっており、区部及び東京都の平均年齢よりも上回っている。

#### ■女性の平均年齢の比較（各年国勢調査）

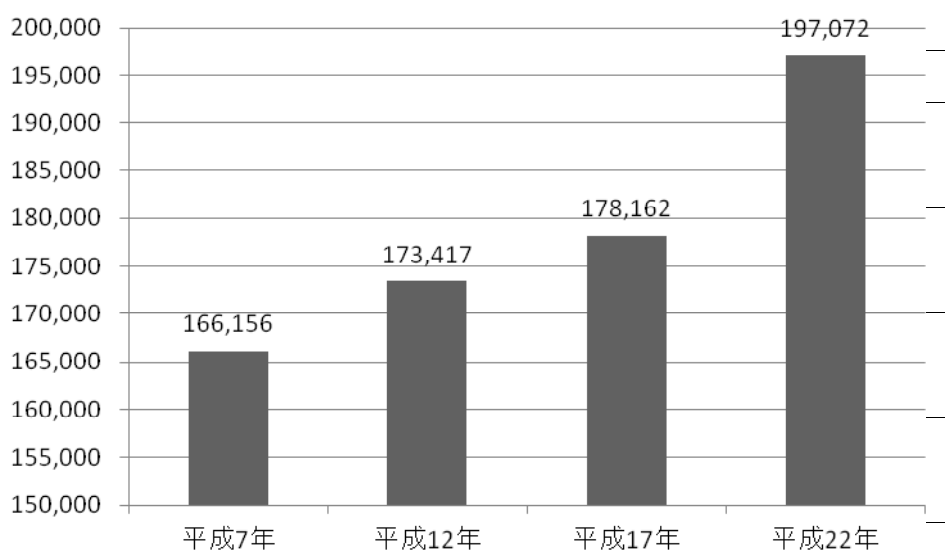
	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年
葛飾区	41.0	42.4	44.7	45.9
区部	41.4	42.5	44.4	45.2
東京都	40.7	41.9	44.0	45.0

## 2. 世帯の推移

### (1) 一般世帯数の推移

一般世帯数は平成7年から平成22年の10年間で30,916世帯増えている。一方で、一世帯あたり人員数は減少している。

#### ■一般世帯数の推移（各年国勢調査）



#### ■一世帯あたり人員数の推移（各年国勢調査）

年	一世帯あたり人員数
平成7年	2.52
平成12年	2.40
平成15年	2.34
平成22年	2.20

## (2) 世帯の家族類型

子どものいる世帯に着目して世帯数の推移を見たのが下表である。

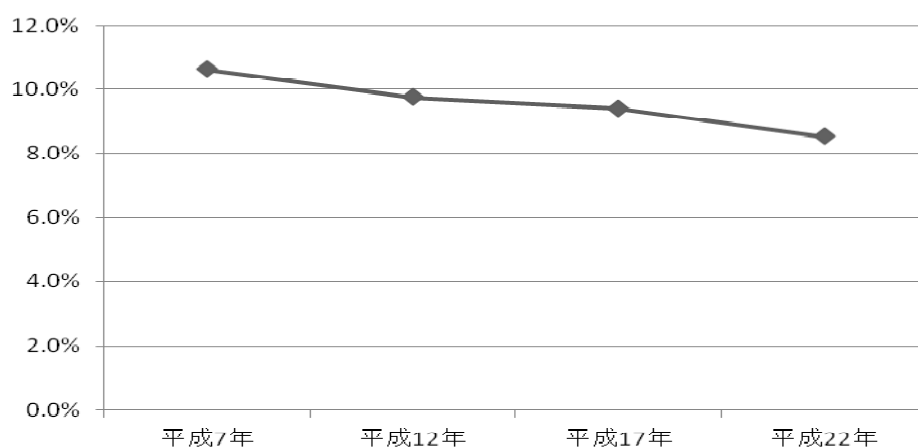
6歳未満の子どもがいる一般世帯数は、平成7年から平成22年の15年間で829世帯減少している。併せて一般世帯に占める比率を見ると、平成7年の10.6%から平成22年の8.5%へ減少している。

ひとり親世帯の状況を見ると、女親と18歳未満の子どもがいる一般世帯数では、平成7年から平成22年の15年間で1,428世帯増えている。男親と18歳未満の子どもがいる一般世帯では、平成12年から平成22年の10年間で291世帯増えている。

### ■世帯の家族類型（各年国勢調査）

	一般世帯数	6歳未満の子どもがいる一般世帯	6歳～14歳の子どもがいる一般世帯	15歳～17歳の子どもがいる一般世帯	18歳未満の子どもがいる一般世帯	女親と18歳未満の子どもがいる一般世帯	男親と18歳未満の子どもがいる一般世帯
平成7年	166,156	17,623	23,489	11,707	41,993	2,801	—
平成12年	173,417	16,886	22,338	10,460	39,380	3,103	432
平成17年	178,162	16,764	22,286	9,758	38,859	3,621	532
平成22年	197,072	16,794	22,830	10,107	39,636	4,229	723

### ■6歳未満の子どもがいる一般世帯比率（各年国勢調査）



### 3. 乳幼児の人口推移

平成16年からの各年における乳幼児の人口、区の総人口に占める比率、0歳～5歳の内訳を見たのが次表である。

平成16年に21,776人であった乳幼児は、平成25年で21,746人となる。平成23年をピークに2年続けて乳幼児人口は減少している。

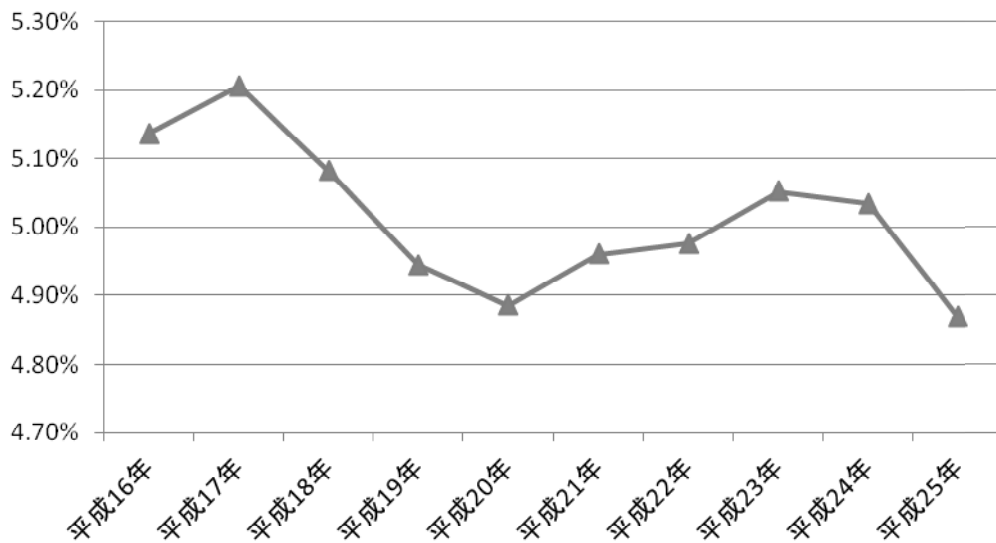
総人口に占める比率は、5%前後を推移している。

■乳幼児人口の推移（各年4月1日現在）

年次	総人口	0～5歳児		内訳					
		人口	総人口に占める比率	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
16年	424,001	21,776	5.14%	3,619	3,636	3,666	3,735	3,542	3,578
17年	425,756	22,165	5.21%	3,949	3,665	3,621	3,639	3,742	3,549
18年	425,799	21,636	5.08%	3,478	3,583	3,648	3,580	3,638	3,709
19年	428,485	21,185	4.94%	3,421	3,459	3,529	3,578	3,581	3,617
20年	429,787	20,997	4.89%	3,594	3,471	3,388	3,466	3,549	3,529
21年	445,108	22,079	4.96%	3,665	3,721	3,557	3,437	3,513	3,605
22年	447,476	22,265	4.98%	3,739	3,693	3,725	3,563	3,427	3,507
23年	450,046	22,734	5.05%	3,718	3,858	3,748	3,756	3,538	3,460
24年	448,313	22,565	5.03%	3,577	3,653	3,759	3,670	3,699	3,522
25年	446,612	21,746	4.87%	3,576	3,599	3,639	3,669	3,632	3,631

注) 平成21年からは外国人登録人口を含む。(平成21年～24年は各年3月末現在)

■乳幼児人口の比率推移（各年4月1日現在）



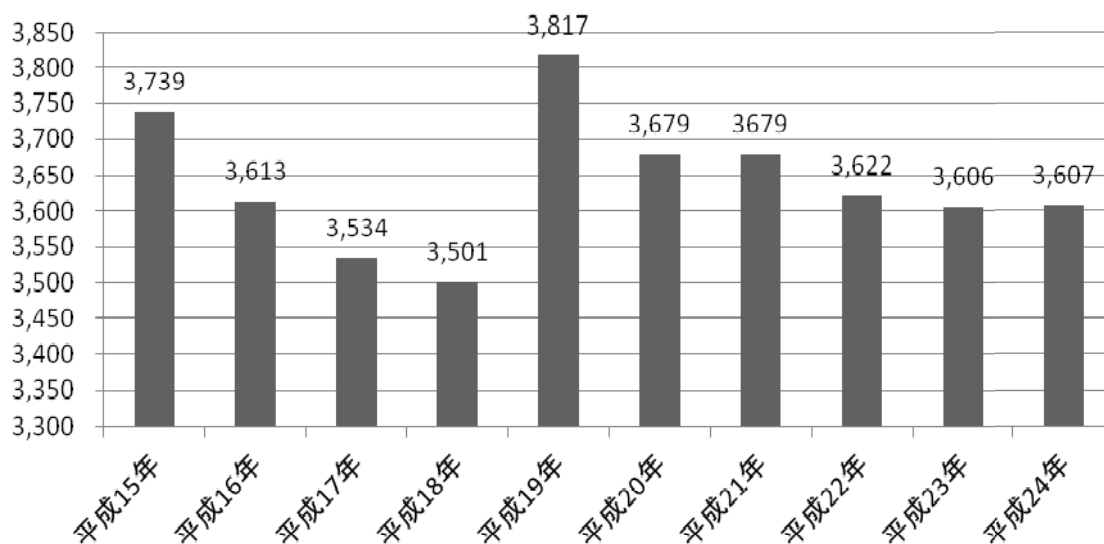
注) 平成21年からは外国人登録人口を含む。(平成21年～24年は各3月末現在)

## 4. 出生状況

### (1) 出生数と出生率

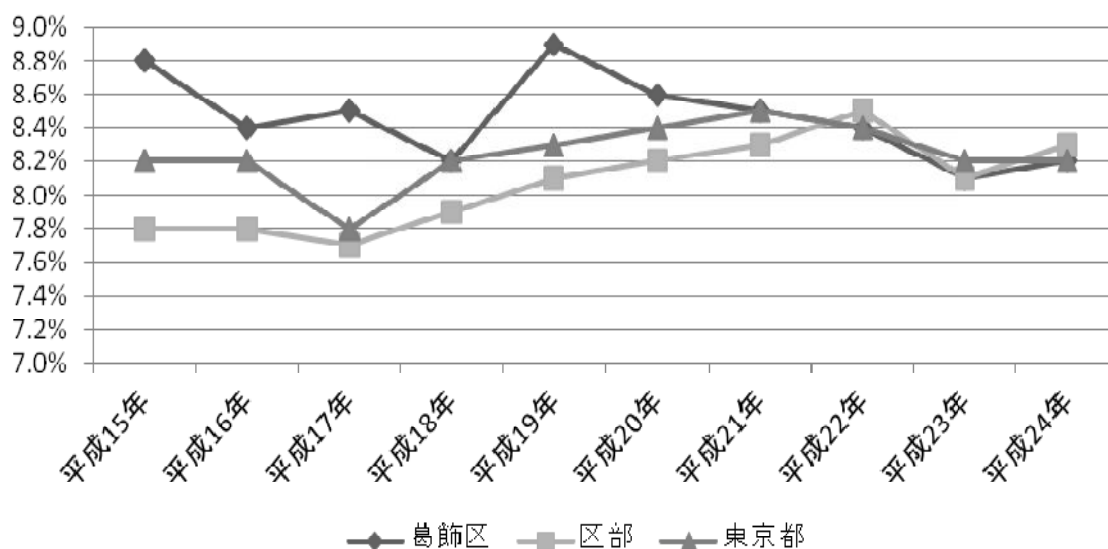
出生数は平成20年からは3,600人台を推移している。出生率を見ると平成20年まで葛飾区は区部及び東京都に比べて高かったが、平成21年から同様の数値となっている。

■出生数の推移（東京都人口動態統計区市町村別）



出生率を見ると、葛飾区の出生率は区部及び東京都と比べて平成20年までは上回っていた。

■出生率の推移（東京都人口動態統計区市町村別）

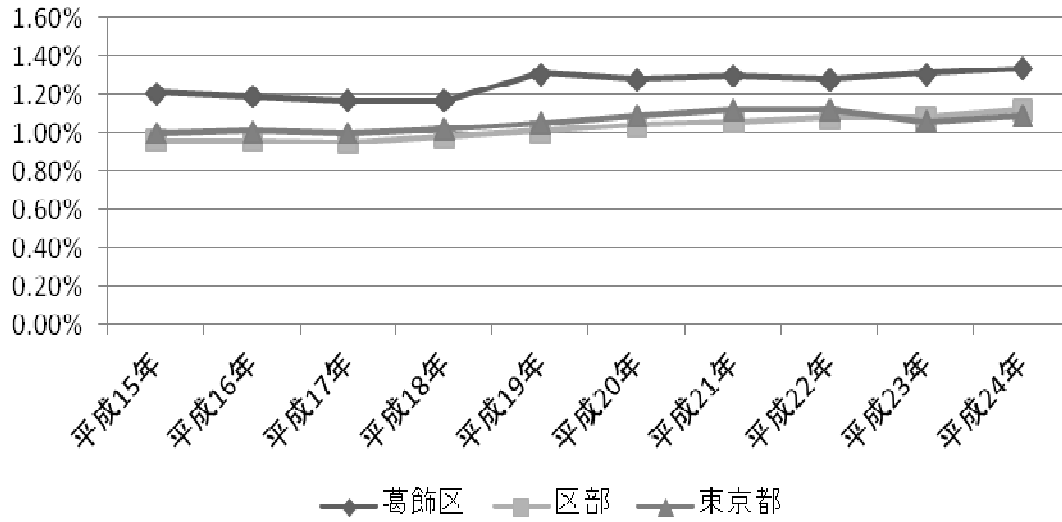




## (2) 合計特殊出生率

一人の女性が生涯に産む子ども数を見ると、葛飾区は区部及び東京都に比べて高い数値を示している。

■ 合計特殊出生率の推移（東京都人口動態統計区市町村別）



## 5. 女性の就業状況

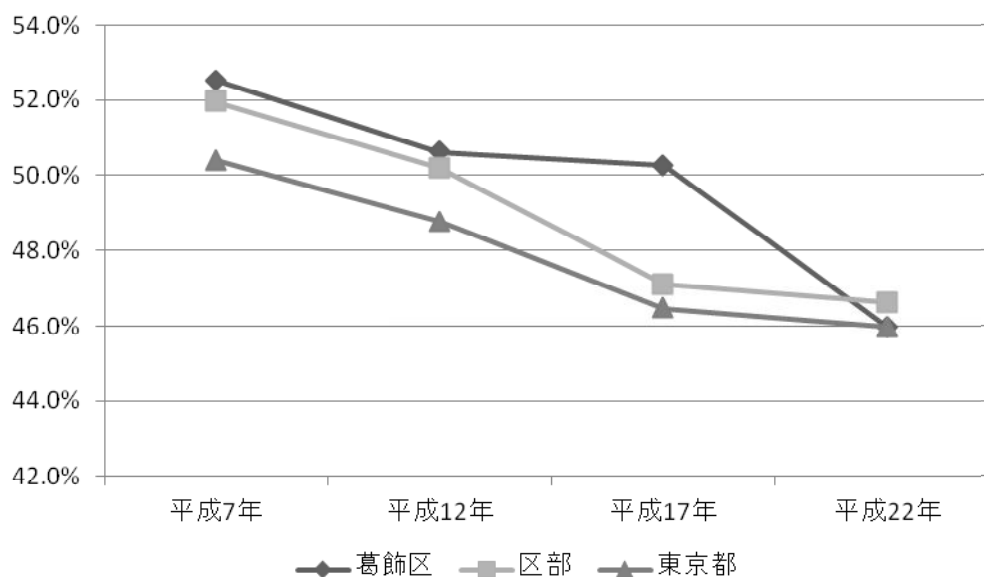
女性の労働力人口を見ると、平成7年から17年までは9万人台であったが、平成22年時点で9万人を割った。

15歳以上人口における労働力人口の比率（就業率）を見ると、葛飾区では平成17年まで区部及び東京都の就業率を上回っていた。

### ■女性の就業人口（各年国勢調査）

	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年
労働力人口	95,743	92,532	93,513	89,448

### ■女性の就業率（各年国勢調査）



## 6. 区内の保育所及び幼稚園の利用状況

### (1) 保育所及び幼稚園の数

区内にある保育所及び幼稚園の数を見たのが下表である。

#### ■保育所数（各年4月1日現在）

	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年
認可私立	30	31	32	34	36
認可公立	44	44	44	44	43
認可-計	74	75	76	78	79
認証	9	9	10	12	13

#### ■幼稚園数

	平成25年
私立	29
公立	3

### (2) 保育所または幼稚園の利用状況

#### ①保育所の利用

区内にある保育所を利用している乳幼児の在籍数と定員数を見たのが下表である。

認可保育所では、私立の在籍数が平成21年で3,044人から平成25年で3,688人に増えている。公立の在籍数は同期間で4,500人～4,600人台を推移している。

認証保育所の在籍数は、平成21年で240人から平成25年で408人と増えている。

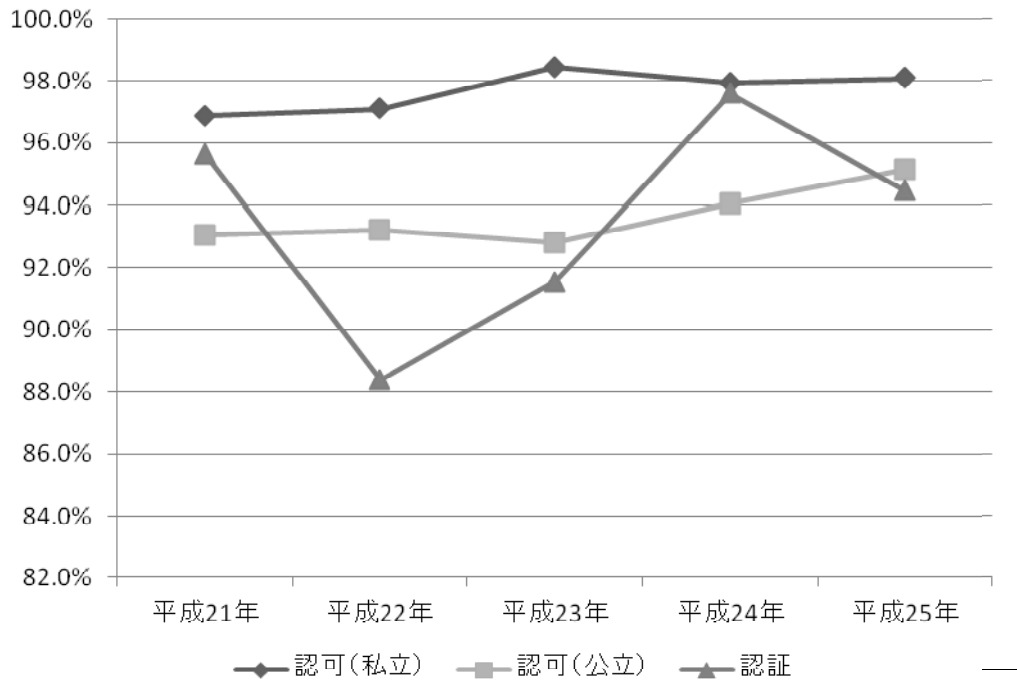
在籍数と定員を比較すると、私立の認可保育所で定員充足率が90%台後半を推移している。公立の定員充足率は90%前半を推移している。認証保育所では80%台～90%台を推移する。

区内の待機児童は平成22年と23年に100人台となったが、平成25年には38人へ減少している。待機児童は1歳児と2歳児が占めている。

#### ■保育所の在籍数及び定員の状況（各年4月1日現在）

	認可保育所						認証保育所	
	私立		公立		認可-計		在籍数	定員
	在籍数	定員	在籍数	定員	在籍数	定員		
平成21年	3,044	3,142	4,566	4,906	7,610	8,048	240	251
平成22年	3,174	3,269	4,574	4,906	7,748	8,175	274	310
平成23年	3,316	3,369	4,553	4,906	7,869	8,275	314	343
平成24年	3,448	3,520	4,623	4,915	8,071	8,435	406	416
平成25年	3,688	3,760	4,597	4,832	8,285	8,592	408	432

■保育所の定員充足率の推移（各年4月1日現在）



なお、認可保育所の平成26年以降の定員予定は、下表のとおりである。

■認可保育所の定員予定

	計
平成26年	8,841
平成27年	9,053

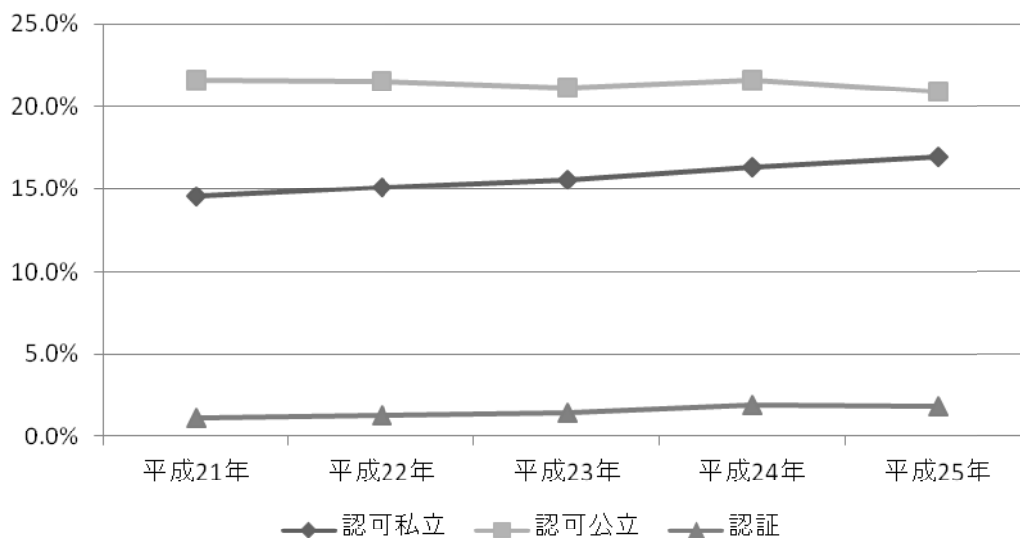
平成 21 年から 25 年までの認可保育所（私立、公立）、認証保育所を利用する乳幼児数を年齢別に見たのが下表である。

0 歳児から 5 歳児の乳幼児における認可保育所（私立、公立）及び認可保育所の利用率を見ると、開園数及び定員数の多い公立の利用率が全般的に 20% 台を占めている。

■年齢別の保育利用児童数（各年 4 月 1 日現在）

		0 歳児	1 歳児	2 歳児	3 歳児	4 歳児	5 歳児	合計
21 年	認可私立	286	495	553	559	1, 151		3, 044
	認可公立	296	660	825	881	1, 904		4, 566
	<b>認可-計</b>	<b>530</b>	<b>1155</b>	<b>1378</b>	<b>1440</b>	<b>3, 055</b>		<b>7, 610</b>
	認証	30	72	62	34	18	24	240
22 年	認可私立	306	525	611	588	1, 144		3, 174
	認可公立	320	664	825	927	1, 838		4, 574
	<b>認可-計</b>	<b>576</b>	<b>1189</b>	<b>1436</b>	<b>1515</b>	<b>2, 982</b>		<b>7, 748</b>
	認証	34	93	67	36	26	18	274
23 年	認可私立	303	559	624	649	1, 181		3, 316
	認可公立	306	664	823	928	1, 832		4, 553
	<b>認可-計</b>	<b>564</b>	<b>1223</b>	<b>1447</b>	<b>1577</b>	<b>3, 013</b>		<b>7, 869</b>
	認証	28	95	89	48	31	23	314
24 年	認可私立	323	567	647	653	1, 258		3, 448
	認可公立	329	664	832	913	1, 885		4, 623
	<b>認可-計</b>	<b>599</b>	<b>1231</b>	<b>1479</b>	<b>1566</b>	<b>3, 143</b>		<b>8, 071</b>
	認証	41	135	110	62	30	28	406
25 年	認可私立	366	616	680	700	1, 326		3, 688
	認可公立	331	665	812	919	1, 870		4, 597
	<b>認可-計</b>	<b>643</b>	<b>1281</b>	<b>1492</b>	<b>1619</b>	<b>3, 196</b>		<b>8, 285</b>
	認証	55	127	119	65	25	17	408

### ■保育所の種類別利用率



### ②幼稚園の利用

区内在住者の幼稚園利用人数を見ると、開園数 29 の私立幼稚園が開園数 3 の公立幼稚園を上回る。

### ■幼稚園の利用人数 (各年 5 月 1 日現在)

		2 歳児	満 3 歳児	3 歳児	4 歳児	5 歳児	合計
平成 21 年	私立 (区内)	39	9	1,528	1,612	1,661	4,849
	私立 (区外)	30	6	495	507	550	1,588
	私立-計	69	15	2,023	2,119	2,211	6,437
	公立				91	99	190
平成 22 年	私立 (区内)	61	8	1,539	1,607	1,606	4,821
	私立 (区外)	25	7	516	489	497	1,534
	私立-計	86	15	2,055	2,096	2,103	6,355
	公立				80	104	184
平成 23 年	私立 (区内)	56	6	1,606	1,594	1,588	4,850
	私立 (区外)	28	10	526	502	470	1,536
	私立-計	84	16	2,132	2,096	2,058	6,386
	公立				66	87	153
平成 24 年	私立 (区内)	54	11	1,505	1,644	1,573	4,787
	私立 (区外)	46	9	473	515	498	1,541
	私立-計	100	20	1,978	2,159	2,071	6,328
	公立				72	71	143
平成 25 年	私立 (区内)	55	19	1,463	1,537	1,606	4,680
	私立 (区外)	46	8	485	476	511	1,526
	私立-計	101	27	1,948	2,013	2,117	6,206
	公立				65	85	150

## 7. 各種保育サービスの実施状況

### (1) こんにちは赤ちゃん事業

生後4ヶ月までの乳児のいるすべての家庭を助産師・保健師が訪問する「こんにちは赤ちゃん事業」(乳児家庭全戸訪問事業)の実施状況は下表のとおりである。

#### ■こんにちは赤ちゃん事業の実施状況

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
家庭訪問対象 全家庭数	3,712	3,807	3,723	3,663	3,670
家庭訪問数 (家庭数)	2,324	2,901	3,107	3,253	3,372
家庭訪問数 (延訪問数)	2,392	3,029	3,293	3,380	3,539

### (2) 養育支援訪問事業

育児ストレス、産後うつ病、育児ノイローゼ等の問題を抱える家庭を子育て経験者や保健師等が訪問する「養育支援訪問事業」の実施状況は下表のとおりである。

#### ■養育支援訪問事業の実施状況

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
年間延べ訪問回数	151	162	208	82	131
年間延べ派遣時間	211	249	310	124	155

### (3) ファミリー・サポート・センター事業

区内のファミリー・サポートの会員数と活動状況を見たのが下表である。

#### ■ファミリー・サポート・センター事業の実施状況

		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
配置	アドバイザー	3人	3人	3人	3人	3人
	サブ・リーダー	12人	12人	12人	11人	12人
会員数 (年度末)	提供会員	214	238	271	279	276
	依頼会員	1,103	1,153	1,180	1,127	1,023
	両方会員	81	83	78	73	63
	計	1,398	1,474	1,529	1,479	1,362
活動件数	保育施設の保育開始時や保育終了後の子どもの預かり	2,964	2,379	1,404	1,069	1,170
	保育施設までの送迎	2,115	1,704	1,776	1,322	1,465
	放課後児童クラブ終了後の子どもの預かり	1,015	631	548	809	730
	学校の放課後の子どもの預かり	31	29	7	0	0
	冠婚葬祭や他の子どもの学校行事の際の子どもの預かり	12	60	72	84	64
	買い物等外出の際の子どもの預かり	34	79	57	38	0
	その他	1,564	2,155	1,720	2,431	1,672
計	7,735	7,037	5,584	5,753	5,101	



#### (4) 子育て短期支援事業

保護者の病気やストレス、仕事など諸般の事情で家庭において子育てが困難になった場合、一時的に児童養護施設等で子どもを預かる「子育て短期支援事業」について、利用状況を見たのが下表である。

この事業には、短期入所生活援助（ショートステイ）、宿泊も可能な夜間養護等（トワイライトステイ）の2種類がある。

##### ■ショートステイ事業の利用状況

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
利用実人員	132	54	68	80	72
利用延日数	322	276	346	253	231

##### ■トワイライトステイ事業の利用状況

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
利用実人員	36	25	62	57	35
利用延日数	38	53	111	136	61

#### (5) 学童保育クラブ

保護者の就労や病気などにより、昼間、家庭に保護者がいない小学校1年生から3年生までの児童を預かる（保育する）場として、小学校や児童館等で放課後や土曜日等に学童保育クラブを開設している。心身に障害（集団生活が可能な程度）がある児童の場合は、小学校6年生まで対象となる。

なお、学童保育クラブには、公立と社会福祉法人等が運営する私立の2形態がある。学童保育クラブの開設数と在籍数を見たのが下表である。

##### ■開設数（各年4月1日現在）

	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年
私立	41	49	51	53	53
公立	25	25	25	25	25
合計	66	74	76	78	78

##### ■在籍数（各年4月1日現在）

	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年
私立	2,195	2,281	2,353	2,414	2,493
公立	1,462	1,404	1,333	1,269	1,253
合計	3,657	3,685	3,686	3,683	3,746

## (6) 子育てひろば

保護者と概ね3歳未満の乳幼児が一緒に安心して遊びながら、他の親子との情報交換や交流が図れる「子育てひろば」について、保育所等及び児童館内に設置しているそれぞれの年間延べ利用者数を見たのが下表である。

平成24年度で私立保育所19ヶ所、子ども総合センター及び金町子どもセンター2ヶ所、児童館7ヶ所で「子育てひろば」を開設している。

なお、平成25年4月に1ヶ所開設、平成26年4月までに5ヶ所開設、平成27年4月までに3ヶ所開設し、「子育てひろば」を実施する予定である。

### ■子育てひろばの利用状況

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
保育所等	44,841	57,108	72,682	83,499
児童館（基幹型）	83,433	96,798	88,780	88,078
合計	128,274	153,906	161,462	171,577

## (7) 一時保育

保護者等のパート就労や疾病、入院等により一時的に家庭での保育が困難となる場合や、保護者の育児不安の解消を図り、負担を軽減するために児童を一時的に預かる「一時保育」について、年間延べ利用者数を見たのが下表である。

平成24年度で公立保育所2ヶ所と私立保育所16ヶ所で一時保育を実施している。

なお、平成25年4月に1ヶ所開設、平成26年4月までに3ヶ所開設、平成27年4月までに3ヶ所開設し、一時保育を実施する予定である。

### ■一時保育の利用状況

平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
16,664	15,893	19,343	21,362	21,127

## (8) 病児保育

区内病院の1ヶ所で開催している病児保育について、年間延べ利用者数を見たのが下表である。

なお、平成26年4月に1ヶ所増える予定である。

### ■病児保育の利用状況

平成22年度	平成23年度	平成24年度
225	408	395

## (9) 病後児保育

病気の回復期の児童に係る保育及び看護ケアの「病後児童保育」について、年間延べ利用者数を見たのが下表である。

平成24年度で、公立保育所6ヶ所、私立保育所1ヶ所で病後児保育を実施している。

### ■病後児保育の利用状況

平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
553	467	777	905	889

訪問型の病後児保育及び一時保育を実施しているのは私立保育所1ヶ所で、その利用者数は下表のとおりである。

### ■訪問型の病後児保育及び一時保育の利用状況

平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
33	21	32	97

#### (10) 定期利用保育

パートタイム勤務や育児短時間勤務等の保護者の多様な就労形態と保育需要に対応するため、保育所等において児童を複数月にわたって継続的に保育する「定期利用保育」を区では平成 23 年 4 月から開始している。

なお、平成 26 年 4 月に 1 ヶ所増やす予定である。

##### ■定期利用保育の利用状況（各年 4 月 1 日現在）

	平成 23 年度				平成 24 年度			
	0 歳	1 歳	2 歳	計	0 歳	1 歳	2 歳	計
定員	3	4	4	11	3	4	4	11
在籍	1	2	4	7	3	3	5	11

#### (11) 保育ママ

小学校就学前の乳幼児を対象にする家庭保育事業（保育ママ制度）により、区内に平成 25 年で 27 人の保育ママがいる。

##### ■保育ママの状況（各年 4 月 1 日現在）

	平成 21 年	平成 22 年	平成 23 年	平成 24 年	平成 25 年
保育ママ数	23	23	24	26	27
定員	79	79	82	86	91
在籍数	66	67	63	75	78

## 8. 小学校の児童数

区内には 49 小学校がある。平成 21 年からの児童数を見たのが下表である。

### ■小学校の児童数（各年 5 月 1 日現在）

	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	計	特別支援 教室	合計
21 年	3,393	3,437	3,517	3,365	3,463	3,510	20,685	144	20,829
22 年	3,423	3,411	3,430	3,537	3,377	3,476	20,654	142	20,796
23 年	3,261	3,429	3,402	3,415	3,531	3,391	20,429	149	20,578
24 年	3,193	3,231	3,386	3,401	3,405	3,524	20,140	152	20,292
25 年	3,260	3,177	3,246	3,372	3,405	3,396	19,856	153	20,009

## 9. 児童館の利用状況

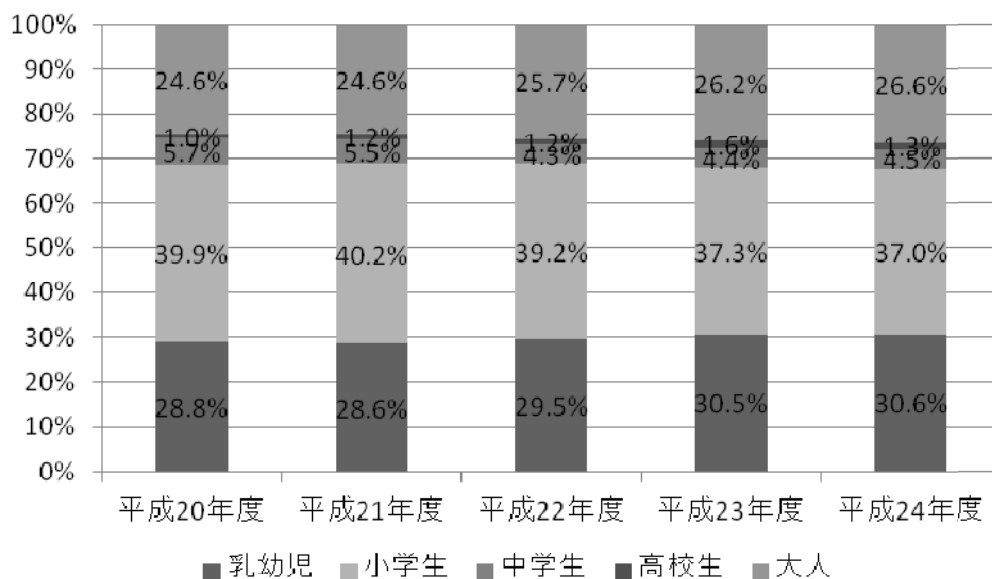
区内には児童館が28館あり、7地区ごとに基幹児童館が1館ずつ配置されている。平成20年度からの児童館における利用状況を見たのが下表である。

年間合計に対する比率では、乳幼児が30%前後、小学生が40%弱を占めている。

### ■児童館の利用状況

	年間合計	乳幼児	小学生	中学生	高校生	大人	1日あたり利用者数
20年度	612,789	176,506	244,468	35,025	6,043	150,747	70.62
21年度	551,950	157,594	221,872	30,165	6,580	135,739	63.95
22年度	543,996	160,721	213,373	23,632	6,320	139,950	62.74
23年度	563,549	172,094	210,108	24,741	8,755	147,851	64.88
24年度	552,710	168,979	204,760	24,705	7,322	146,944	63.64

### ■児童館の利用比率



## 10. 障害児通所施設の利用状況

区内には障害児が通う施設があり、その利用状況を見たのが下表である。

### ■障害児通所施設の施設数と利用者数（平成25年9月現在）

	施設数	利用者数
障害児通所施設（児童発達支援）	6	440
障害児通所施設（放課後等デイサービス）	7	143
心身障害児通所訓練施設	1	52

注1) 利用者数は25年9月請求分（8月利用分）で算出。

注2) 9月以降に開所した放課後等デイサービス施設は2所ある。